

事業所名

社会福祉法人大成会放課後等デイサービスすずらん

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

6日

法人（事業所）理念		・人権の尊重と良質な福祉サービスの提供に努めます。・総合的な福祉サービスを提供します。・地域福祉を推進します。・将来を担う福祉人材を育成します。			
支援方針		児童及び地域福祉の増進を図り、利用者一人一人の個性を大切に、様々な活動を通して、日常生活や社会生活をより豊かに送れるように支援します。			
サービス利用時間		通常 14時00分から 学校休業日 10時00分	17時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○登室後の身支度(靴をしまう、連絡帳を提出する等)を習慣づけ、自分でできるように支援します。 ○健康状態の把握と共有を行い、健康状態の維持・増進(気温に応じた服装、手洗い等)を支援します。 ○手作りおやつ活動を通じて、調理や食に興味を持ち食の大切さを知ってもらいます。			
	運動・感覚	○施設内や公園での遊びを通じて楽しく体を動かす事で、身体機能や心肺機能の向上を目指します。 ○感覚統合遊びや制作等を通じて集中力を養い、プットインや洗濯ばさみ等を使い手指機能の向上を目指します。			
	認知・行動	○活動を視覚的に提示し見通しを持つことで、気持ちの切り替えや自発的に行動できるよう支援します。 ○外活動を通じて天候・四季への興味・関心を育て、感性の形成を支援します。 ○感覚や認知の偏り・コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防に対し支援を行います。			
	言語 コミュニケーション	○実際に体験したことや具体的な物事と言葉の意味を結びつけることで、言語の理解・習得を目指します。 ○一人一人の発達段階に合わせたコミュニケーション手段(言語、マカトン、サイン、写真カード)を通じて、意思の表出やコミュニケーション能力の向上を目指します。			
	人間関係 社会性	○子どもとの信頼関係を育み、周囲の人との安定した関係性を構築できるように支援します。 ○集団行動のなかで他者を意識することで、自己の理解を深め気持ちや情緒の調整ができるようにします。 ○挨拶や感謝や謝罪等のソーシャルスキルの習得を目指します。			
家族支援		○定期的なモニタリング面談の他、随時面談(電話相談含む)、利用時の活動の様子や気づきを連絡帳や送迎の際に報告・共有し家庭と連携した支援を行います。○関係機関との連携を図り、支援体制を整えます。		移行支援	○卒業後や移行先に滞りなく移行ができるよう、各関係機関と連携し調整を行います。
地域支援・地域連携		○各関係機関(保育園、学校、相談支援事業所、放課後等デイサービス等)と情報共有をし、地域で安心して過ごせる環境調整を行います。		職員の質の向上	○外部研修、内部研修(虐待防止研修、感染症予防の研修等)を実施し、子どもの特性に合った支援を学び職員のスキルアップに繋げていきます。
主な行事等		○長期休みの外出 ○夏休みのプール遊び ○買い物おやつ ○クリスマス会 等			